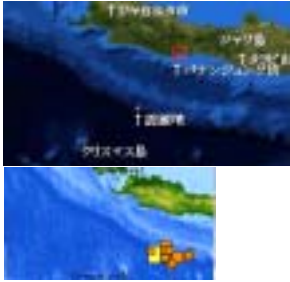


# ジャワ島南西沖地震津波 被害調査



5月17日 pm3 : 19発生  
200km沖  
M=7.7 深さ10km 3.7mのズレ  
津波 0.5-1.0m 10回  
200km沿岸が被災  
380人死亡,100人不明  
6.8千人住居失う  
一津波5m、200m内陸まで達するー

土木学会 斜面工学研究小委員会 埼玉大学工学部 佐々木 寧  
第8回委員会発表 田中 規夫  
2006年11月22日

# インドネシア ジャワ島南西部



今回の調査地

# インドネシア ジャワ島南部地震

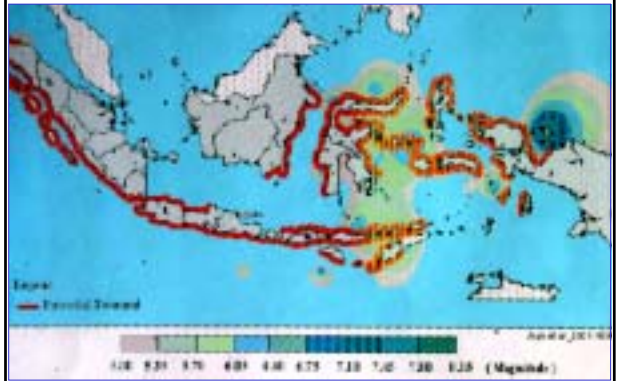


今回の調査地

インドネシア側追加調査結果



# The potencial zone of tsunami map



# 被災中心地域



ジャワ島南部 パンガンダランーチラチャップ周辺

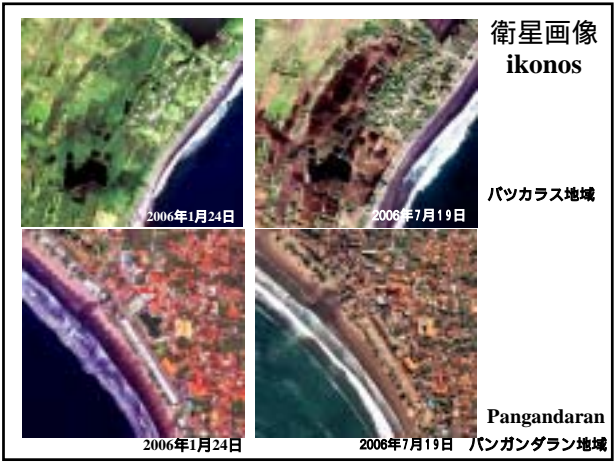
# 被害状況



現地記事より



Pangandaran





砂丘間の古いラグーン

粗放的利用下にある



Sinda



ジャワ島南海岸 稲作中心の農村配置



- ホームガーデン
- 水田
- 水田
- 粗放農地
- 砂丘

砂丘最前列は未利用地であり、被害は最小限

By Google Earth

沿岸部の土地利用

砂丘・沿岸地域に集落なし



Cilacap



Yogyakarta

砂丘海岸とサンゴ礁を伴う海岸



—砂丘—



—サンゴ礁— Garut

—砂丘—

Penmkab Tasikmalaya

被害の大きい河口付近



新たな砂の堆積



貧弱な海岸林で津波が暴通り

Cikalong

貧弱な植生



Cilacap



貧弱な海岸林







避難所 Penampungan Pengungsi  
Bencana Alam



Tasikmalaya 2006.Sep.13



仮設住宅



Pangandaran

Jawa 2006.Sep.12

放置状態の被災者

被災後4ヶ月(9月現在)  
何の支援もなし



Pangandaran

業をにやし再建に取り組む

Jawa 2006.Sep.13

沿岸漁業と零細漁民

Cylacap



チラチャップ漁港



海岸の漁船と沿岸集落

エビ漁業 Cylacap



日常的に海岸で作業

沿岸漁業 地引網



Pangandran



日常的に海岸で作業

## まとめ 提言



- ・内陸部に位置する稲作農民への被害が少なかった  
津波被害として人的被害が幸い少ない
- ・沿岸漁民の被害が多く、警報システムが必要  
被害の大半が漁民であった
- ・政府・行政の支援体勢があまりに遅・小である  
スマトラ地震の教訓、生かされず  
仮設住宅など住宅対策も不十分
- ・河口・ラグーンのマングローブ林の破壊が問題  
ほとんど樹木なし、育林事業が必要
- ・海岸林も薪などの利用頻度が高く、貧弱である
- ・海岸の観光開発が進行中、防災対策が必要